

はぎなみ消防団広報 けやき



編集・発行



No.87

杉並消防団
広報委員会

令和6年 杉並消防団始式



春原副団長と消防団員



令和5年 新入団員

令和6年1月20日（土）、セシオン杉並において、杉並消防団の新春を飾る「令和6年杉並消防団始式」が、杉並区長をはじめ、多くのご来賓ならびに地域の皆様をお迎えし、半鐘の音を合図に盛大に挙行されました。

田原杉並消防団長の訓示、杉並区長の告示、杉並消防署長の式辞に続き、活動実績が優秀な団員の表彰、昨年中に入団した団員の紹介を行いました。

ご来賓からの祝辞では、大きな期待と激励をいただき、今後の活動に向けての士気高揚を図ることができました。

最後に、春原副団長から消防団運営に対するご支援、ご協力への御礼と激励に対する謝辞で式典は閉会しました。

【団長訓示】（前略）昨年、杉並区においては、大きな災害の発生はありませんでしたが、国内では線状降水帯の発生による大雨被害、夏季の連日した高温による救急出場件数の増加と、今後における気候変動による災害対策を検討する一年でありました。

消防団員として、各種災害に携わる私たちの最大の使命、それは都民の生命、財産を守ることです。発生が危惧される首都直下型地震、気候変動による災害で、都民の生命、財産を脅かされつつある現状の危機感を、消防団員一人一人が肝に銘じてまいります。

このことから、本年は次の三点を重点として消防団活動を推進してまいります。

一つ目は、消防団員の確保であります。将来を見据え消防団活動を維持していくためには、何より活動の源である消防団員の確保が不可欠です。広報誌「けやき」を活用した消防団活動の紹介、広報委員会によるホームページの開設、SNSを活用し、募集広報について積極的に展開させてまいります。

二つ目は、災害活動能力の充実強化であります。団員一人一人の災害に対する意識醸成や活動力の更なる強化に向け、各分団による基本的消防活動訓練をはじめ、平時の火災活動では杉並消防署の協力を仰ぎ、消防団による主体的な消火活動が定着するよう、組織的な災害活動能力の充実強化を図ってまいります。

三つ目は、地域防災力の向上であります。杉並区をより安全安心に暮らせる街にするため、関係各所と連携を深め地域防災力の中核を担い防火防災訓練、救命講習、総合防災教育を積極的に推進してまいります。

杉並消防団は、この三つの重点を柱として、課せられた使命の重要性を深く認識し、杉並消防署と緊密な連携を図り、杉並区民の負託に応えていく所存であります。（後略）